



平成 23 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 プラス・テク株式会社
代表者名 代表取締役社長 井崎 一夫
(コード 4219)
問合せ先 経営管理部長 小丸 英俊
電話 029 - 889 - 2222

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成23年5月25日に公表した平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想を修正いたします。

記

1. 特別損失の計上について

平成23年10月28日開催の取締役会において、以下のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

(1) 特別損失の計上及びその内容

当社は関西地区のコンパウンド事業の生産拠点として、三重県名張市内に三ツ池工場と八幡工場の2工場を有しておりますが、生産効率の向上、コスト削減を図るため、八幡工場を操業停止し倉庫化するとともに、三ツ池工場へ生産集約することを決定いたしました。これにより平成24年3月期において67百万円の特別損失を計上する予定であります。

(2) 操業停止時期

平成23年12月29日（予定）

(3) 八幡工場の概要

- ①所在地 三重県名張市八幡1300-10
- ②従業員数 5名（平成23年9月30日現在）
- ③事業内容 塩ビコンパウンドの製造

(4) その他

従業員については、三ツ池工場へ配置転換により雇用を確保する予定であります。

2. 平成24年3月期の業績予想の修正について

最近の業績動向及び上記1.の結果を踏まえ、平成24年3月期業績予想を次のとおり修正します。

(1) 当中間期(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	3,900	20	15
今回修正 (B)	3,950	90	80
増減額 (B-A)	50	70	65
増減率	1.3%	350.0%	433.3%

(2) 修正理由

中間業績につきましては、売上高は東日本大震災の影響により不安定な需要状況にありながらも前回発表をやや上回る見込みであります。経常利益及び当期純利益は、固定費の削減を推し進めたこと及び原料値上げに伴う在庫の影響がプラスと見込まれることから、前回発表を大幅に上回る見込みとなりました。

(3) 通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	8,080	140	130
今回修正 (B)	8,080	140	60
増減額 (B-A)	-	-	△70
増減率	-%	-%	△53.8%

(4) 修正理由

通期業績につきましては、売上高及び経常利益は為替、欧米景気、原料価格動向など不透明な経済環境が続くものと予想され、前回業績予想を据え置くこととします。当期純利益につきましては、上記1.特別損失の計上にて記載したとおり、関西地区コンパウンド事業の生産拠点合理化による損失を加味し、前回発表を大幅に下回る見込みとなりました。

(参考) 平成23年3月期(実績)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(4/1～9/30)	3,834	126	124
通期(4/1～3/31)	8,023	248	196

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上